

受付番号	2021-45		
許可番号	大歯医倫 第 111197-0 号		
研究課題名	乳幼児期における口腔崩壊の生活環境要因分析と全身の発育・成長への影響		
研究責任者	今井 弘一	申請者	神 光一郎
研究終了日	2023 年 3 月 31 日		
所 属	医療保健学部	所 属	医療保健学部 口腔保健学科
職 名	学部長	職 名	教授

申請の概要

わが国では、子どものう蝕罹患者率、一人平均う歯数共に平均値としては減少の一途を辿っている。その一方で、学校での定期歯科健康診断を受診し要受診勧告を受けた児童・生徒の約 60%の者は歯科医療機関を受診しておらず、その未受診者の中に「口腔が崩壊した状態」を有する子ども達が潜在的に認められることが、最近の調査により明らかになってきている。しかしながら、全身の成長発育が著しい乳幼児期（乳歯列期）における「口腔崩壊」の実態把握や検証については、先行研究が無く、現在までまったく実施されていないと言っても過言ではない。

本研究では、乳幼児期（乳歯列期）における子ども達を対象とし、歯・口腔や全身の発育・成長が著しい時期における「口腔崩壊」の実態および生活環境要因を分析することにより、乳幼児期における「口腔崩壊」が全身の発育・成長に与える影響について研究することを目的として実施する。

本研究により「口腔崩壊」の実態を把握し、その全身への影響について明らかにすることができれば、乳幼児期における子ども達の口腔と全身の健康を守るための貴重なエビデンスとなり、「口腔崩壊」を防ぐ効果的な対策・指針を策定するための基礎資料となり得ることが期待される。